

業績説明会資料

2023年3月期(2022年度)決算

2023年5月25日

 **日油** 株式会社

説明内容

1. 2023年3月期
通期業績について
2. 2024年3月期
通期業績予想について

2022年度業績概要

- ◆営業利益は「NOF VISION 2025」の最終年度(2025年度)の計画値を上回る結果
- ◆売上高、営業利益、経常利益および当期純利益全て過去最高を更新
- ◆年間配当金は、18円増配となる108円を予定

[単位:億円]

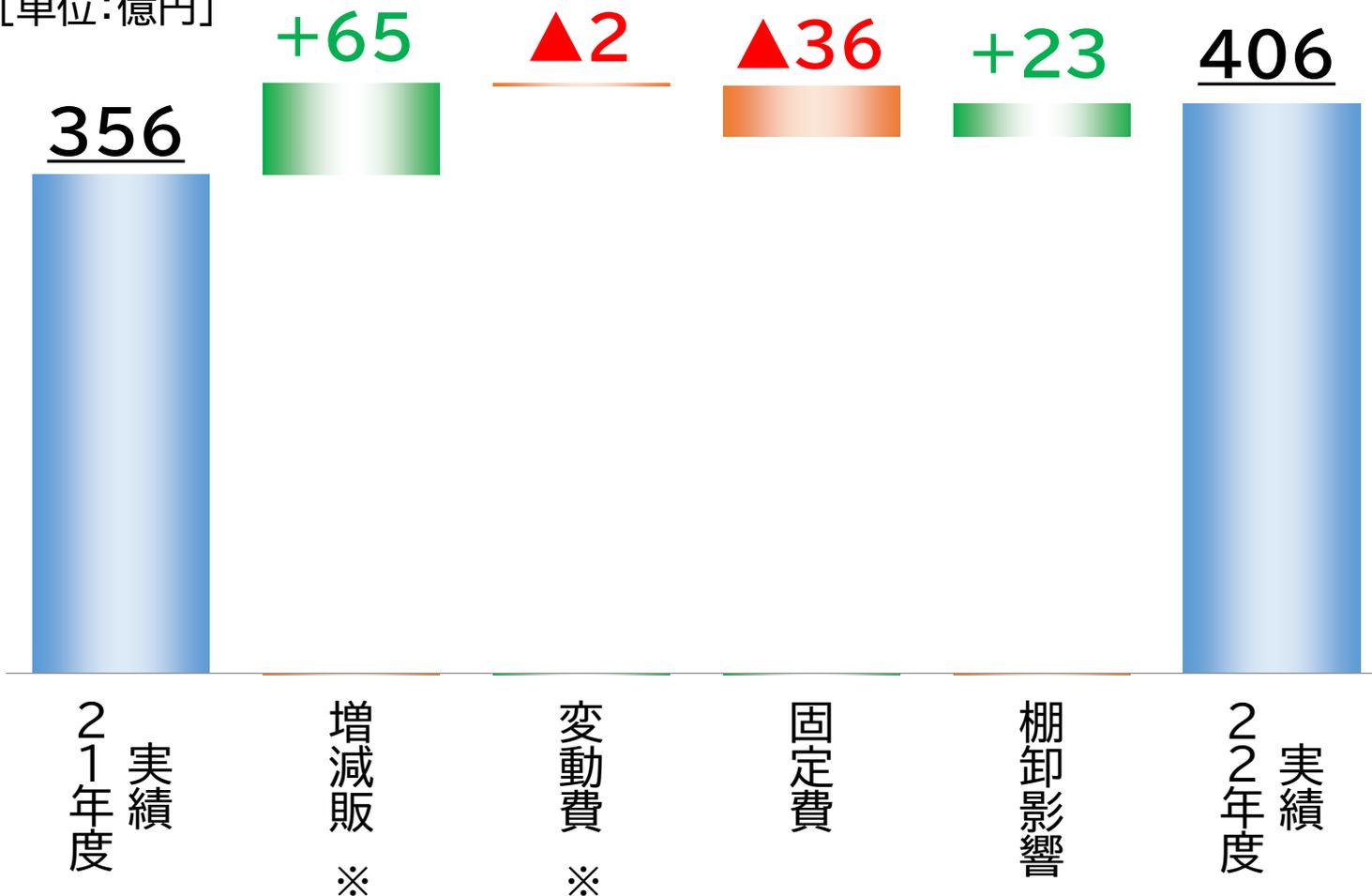
	2021年度 実績	2022年度 実績	増減額	2022年度 予想(11/2)	増減額
売上高	1,926	2,177	+251	2,200	▲23
営業利益	356	406	+50	390	+16
(営業利益率)	(18.5%)	(18.7%)		(17.7%)	
経常利益	376	432	+56	414	+18
当期純利益※	267	340	+73	323	+17
1株当たり 当期純利益	323.8円	417.0円	+93.3円	396.6円	+20.4円
※当期純利益=親会社株主に帰属する当期純利益					
1株当たり 配当金	90円	108円	+18円	104円	+4円

予想1株当たり配当金は、2/8時点

連結営業利益の差異内訳

グループ全体の差異(22年度実績対21年度実績)

[単位:億円]



※増減販及び変動費には、計+ 23億円の為替影響を含む

機能化学品セグメント

2022年度の概況

◆増収増益

◆原燃料価格高騰を受けた価格改定による売上高増加のため、営業利益率は低下

[単位:億円]

	2021年度実績			2022年度実績			増減額		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	621	663	1,284	724	740	1,464	+103	+77	+180
営業利益	111	104	215	118	111	229	+7	+8	+14
(営業利益率)	(17.8%)	(15.7%)	(16.7%)	(16.2%)	(15.1%)	(15.6%)			

売上高増減の主な要因(対前期)

・化粧品原料

⇒需要が好調に推移

・特殊防錆処理剤

⇒海外向け自動車関連の需要が回復

・冷凍機用潤滑基材、その他全般

⇒需要が堅調に推移するとともに、
原燃料価格高騰を受け販売価格を改定

営業利益差異内訳(通期)

増減販 [※]	変動費 [※]	固定費	棚卸影響	合計
+27	▲3	▲24	+15	+14

※増減販及び変動費には、計+ 1億円の為替影響を含む

ライフサイエンスセグメント

2022年度の概況

◆増収増益

◆生体適合性素材、医薬用製剤原料の好調により営業利益率向上

[単位:億円]

	2021年度実績			2022年度実績			増減額		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	171	166	337	212	197	409	+40	+31	+72
営業利益	82	59	141	96	84	180	+14	+25	+39
(営業利益率)	(48.2%)	(35.3%)	(41.8%)	(45.4%)	(42.5%)	(44.0%)			

売上高増減の主な要因(対前期)

・食用加工油脂

⇒需要が落ち着いたものの、
原燃料価格高騰を受け販売価格を改定

・生体適合性素材

⇒アイケア関連の需要回復により好調に推移

・医薬用製剤原料

⇒コロナワクチン向け以外のバイオ医薬向けの
需要拡大
21年度4Q分の一部が22年度1Qへ期ずれ

営業利益差異内訳(通期)

増減販 [※]	変動費 [※]	固定費	棚卸影響	合計
+50	▲1	▲11	+0	+39

※増減販及び変動費には、計+22億円の為替影響を含む

化薬セグメント

2022年度の概況

◆前年同期並み

[単位:億円]

	2021年度実績			2022年度実績			増減額		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	106	194	300	100	199	299	▲7	+5	▲1
営業利益	▲0	18	18	▲1	19	18	▲1	+1	▲0
(営業利益率)	(▲0.4%)	(9.3%)	(5.9%)	(▲1.3%)	(9.5%)	(5.9%)			

売上高増減の主な要因(対前期)

・産業用爆薬類

⇒売上高は減少

・宇宙関連製品

⇒ロケット向け製品の出荷が増え、売上高は増加

・防衛関連製品

⇒売上高は減少

・機能製品

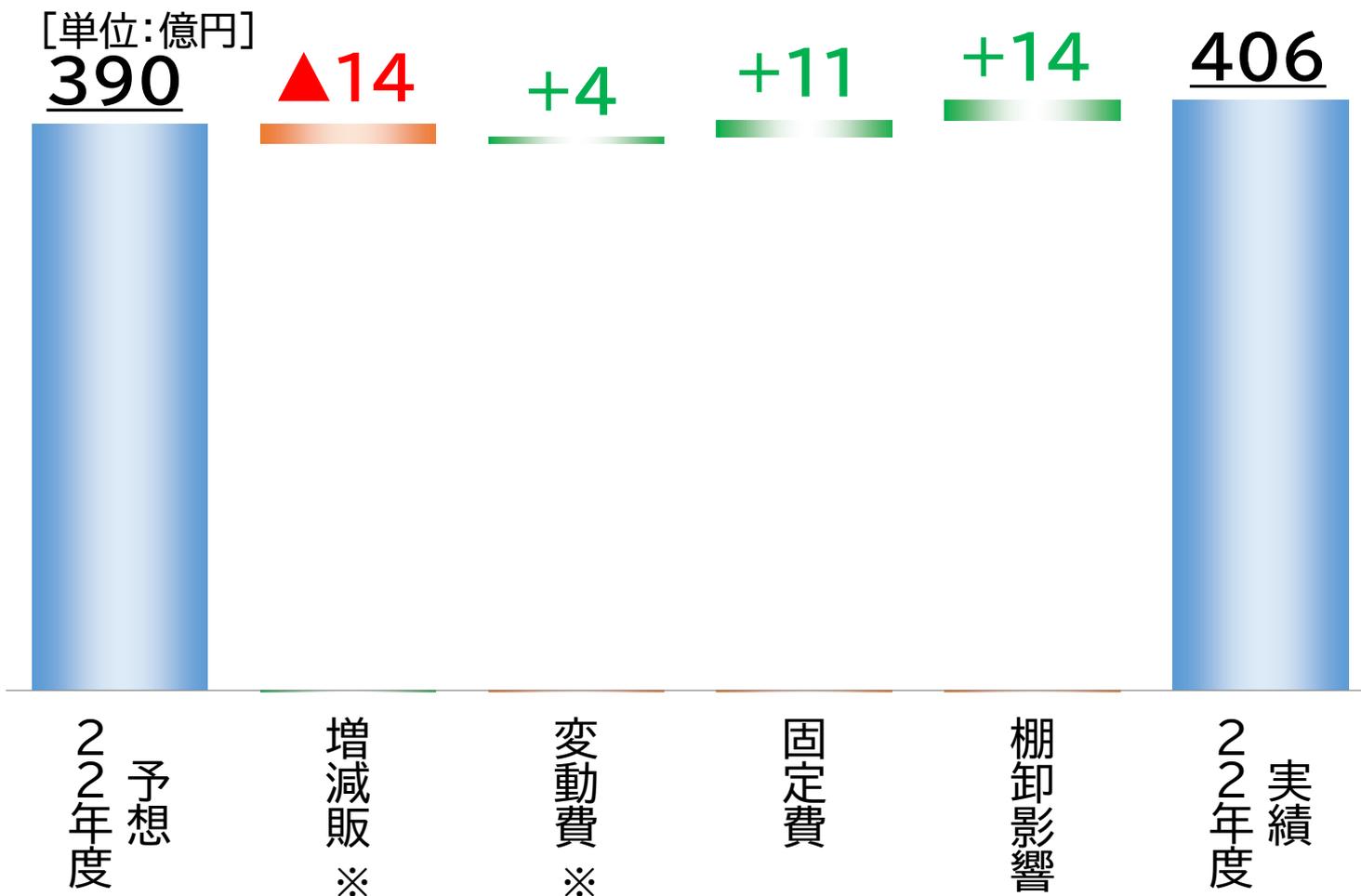
⇒売上高は減少

営業利益差異内訳(通期)

増減販	変動費	固定費	棚卸影響	合計
▲12	+2	+1	+8	▲0

連結営業利益の差異内訳

グループ全体の差異(22年度実績対22年度予想【11/2時点】)



※増減販及び変動費には、計▲3億円の為替影響を含む

連結貸借対照表

[単位:億円]

	22年 3月末	23年 3月末	増減額		22年 3月末	23年 3月末	増減額
現預金	854	925	+71	仕入債務	218	197	▲21
売上債権	452	490	+37	有利子負債	56	48	▲8
棚卸資産	399	497	+98	繰延税金負債	111	98	▲13
その他流動資産	28	25	▲2	その他	293	350	+57
有形・無形 固定資産	629	650	+21	(負債)(679)	(694)	(694)	(+15)
投資有価証券	478	447	▲31	株主資本	1,956	2,146	+190
その他	56	60	+4	その他の包括利益 累計額	253	246	▲7
				非支配株主持分	8	8	+0
				(純資産)(2,217)	(2,400)	(2,400)	(+183)
資産	2,896	3,094	+198	負債・純資産	2,896	3,094	+198

連結キャッシュ・フロー計算書

[単位:億円]

	2021年度	2022年度
1. 営業活動によるキャッシュ・フロー	274	233
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲88	▲7
投資有価証券売却	2	56
固定資産取得	▲74	▲62
その他	▲16	▲1
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲153	▲162
長期・短期借入金を増減	▲44	▲11
自己株式取得	▲39	▲70
配当金の支払	▲69	▲79
その他	▲2	▲2
4. その他	15	12
1～4の計	48	76
5. 期末残高	814	891
フリー・キャッシュ・フロー	186	226

指標推移(1)

		2021年度	2022年度	前期比
売上高営業利益率	[%]	18.5	18.7	+0.2
売上高経常利益率	[%]	19.5	19.8	+0.3
総資産経常利益率 (ROA)	[%]	13.4	14.4	+1.0
自己資本当期純利益率 (ROE)	[%]	12.6	14.8	+2.2
D/E レシオ	[倍]	0.03	0.02	▲0.01
自己資本比率	[%]	76.3	77.3	+1.0

指標推移(2)

		2021年度	2022年度	前期比
1株当たり当期純利益	[円]	323.8	417.0	+93.2
1株当たり純資産	[円]	2,690.7	2,960.6	+269.9
1株当たり配当	[円]	90	108	+18
配当性向	[%]	27.8	25.9	▲1.9
3月末当社株価	[円]	5,020	6,170	
	cf. 日経平均株価	27,821	28,041	
株価純資産倍率(PBR)	[倍]	1.87	2.08	+0.21
株価収益率(PER)	[倍]	15.5	14.8	▲0.7

2023年度業績予想の概要

◆営業利益は減益予想

◆配当108円を予定

[単位:億円]

	2022年度 実績	2023年度 予想	増減率
売上高	2,177	2,300	+5.6%
営業利益	406	370	▲8.9%
(営業利益率)	(18.7%)	(16.1%)	
経常利益	432	380	▲12.0%
当期純利益※	340	284	▲16.5%
1株当たり 当期純利益	417.0円	351.5円	

※当期純利益＝親会社株主に帰属する当期純利益

1株当たり 配当金	108円	108円	
--------------	------	------	--

- ・本資料はあくまで弊社をより深く理解いただくための資料であって、本資料による投資等何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づいて弊社の判断により作成されておりますが、実際の業績が様々な要素により計画とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。
- ・本資料のご利用に関しましては、ご自身の判断と責任にてお願いいたします。
- ・本資料の金額表示は、億円未満を四捨五入しております。

お問い合わせ先： 日油株式会社
コーポレート・コミュニケーション部 IR室 岡田 賢典

住 所： 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号

電 話： 03-5424-6651

F A X： 03-6634-6471

E - m a i l： iroffice@nof.co.jp

ホームページ： <http://www.nof.co.jp>